

## 生活

生活にナニカト役立つ連載コラム  
「つぶやき」がんちゃん」の  
知恵袋

せいひん  
せいかつ  
つぶやき



Vol-03

## 今月のつばやき



「将来が不安なので貯金をしたいのですが、なかなか思うように出来ません。どうしたら貯金できますかー?」という漠然とした相談がちょくちょくある。ハイそれは「〇〇をすると貯金できますよ!!」なんて訳には行かないんだよなあ……! それでも、「このままではまずい!!」という危機感を持っている訳だから、話は早い。不安の根源をあぶり出し、このまま何もしないと、どういう結果になるかを知ること、具体的な目標設定が出来ると、とるべき手段も多くなるし、相談され甲斐もあるというものだ。むしろ問題なのは、相談に来ない人の方がはるかに大きい。問題が無ければ勿論それで良いが、症状を抱えたまま悪化し続けている場合が少なくない。不幸なのは、その事実を全く理解していない場合が多いことだ。さらに最悪なのは、それに気付きながらも、「分かってはいるけど止められないっ!」てな具合に、目をむったまま暴走し続けているケースだ。皆さん知っているんですよね?! 将来の生活に不安や問題のあることを……

迷惑かもしれないけれど、皆さんが見ないようにしてきたことを、この紙面でほじくり返し、将来への風通しを良くしようじゃないですか。でっかい「耳〇そ」の取れたときの気持ち良さ。あれですよ、あれ!

生活知恵袋



## わんポイントアドバイス

～いつ誰に、どうやって相談すればいいの?～

相談する時期に早すぎることはない。健康診断だって、病気が疑われてから行くよりも、定期的な体況をチェックすることの方が、将来の起こりうる病気を未然に防ぐ効果は明白だ。実際に相談に来られる方の多くに、「もっと早く相談していれば良かった」と言っていたことからも。誰に相談するのが良いか送るケースもあると思うが、その場合の交通整理も含めて、とりあえずFP(ファイナンシャルプランナー)を利用し、診断してみることをお勧めしたい。FPの守備範囲は生活の全般に渡り、実に広い。その後で、専門性の高い弁護士や司法書士、税理士、社労士など、また行政機関や銀行などにつなぐお手伝いも出来る。訴訟・登記・税務申告などは発生した問題に対処するために依頼することの方が多と思うが、FPは夢や目標・目的が先にあって、その実現、つまり未来を作る(将来設計)ためのアドバイスをすることと言えるかもしれない。何をどうやって相談して良いか判らなくても、とりあえず駆け込んでみてはどうだろうか。

一生懸命  
つばやきます

プロフィール  
さいとう ひろかつ  
齋藤 廣勝

株式会社  
トータルライフサポート代表取締役  
日本FP協会秋田支部運営委員

■CFP®サードティアファイナンシャルプランナー  
■1級ファイナンシャルプランニング技術士  
■日本商工会議所 年金・退職金等認定講師  
■住宅ローンアドバイザー

## 保険と暮らしの相談センター

お気軽にぜひご相談ください。



株式会社  
トータルライフサポート [6月1日社名変更]

〒010-0917 秋田市泉中央5丁目2-1  
●営業時間: 9:30~18:00 ●定休日: 水曜日

☎018-827-7611

無料相談会  
受付中! 好評  
無料相談

保険と家計の  
まるごと診断致します。



今月のテーマ  
将来不安への正体を探る

主要項目	主な不安内容
家計のやり繰り	毎月の収支がギリギリで貯金できない！どうすれば…、お金の使い方はこれでいいの？他の家はどんなだろう、節約しなければと思うが、思うようにいかない。
金融資産負債	信金利で預貯金では増えない！投資も考えたいが、どんな方法が…、投資信託を購入したが大きく目減りしてしまった、どうすれば…？マイカーローンやカードローンが増えずに支払いが大変！
住宅	住宅を取得したいが何処となく不安！借入れプランをどうすれば？住宅ローンの固定期間が終了し返済額がアップ！借り換えって出来るの？35年ローンで70歳まで返済が続く！繰上返済をしたいがどうすれば？
子育て教育	子供の教育費はどれ位かかるの？いくら準備すればいいの？大学に進学させたいが、資金が心配！奨学金・教育ローンの利用どうすれば？学資保険はどんな選び方をすればいいの？有利な学資保険はどれ？
保険	生命保険料を減らしたい！見直し方法のアドバイスを…、今の生命保険で良いのか分からない！分析診断して貰うには何処に行けば？自動車保険料の負担を減らしたい！どんな方法が！
老後	毎月の収支がギリギリで貯金できない！どうすれば…、お金の使い方はこれでいいの？他の家はどんなだろう、節約しなければと思うが、思うようにいかない。

今月の秋田ミニ知識

あきたの出生率は6.8人で全国47位。

ちなみに1位は沖縄県の12.1人。

(出典：厚生労働省平成18年人口動態統計)

秋田県が比類の無いスピードで高齢化に向かっている、その一つの要因として出生率がある。いったいこの数値から何を考えなければならぬのだろうか？

次回は関連データとして婚姻率を考える。

さて皆さんは秋田県の順位は何位だと思います？



8月号は…!

不安をおおって、知らん振りというわけにはいけません。今回取り上げた不安や問題点をどう処理するかを、具体的に考えます。手始めとして、最近相談の多い住宅取得に向けたプランニングを取り上げます。乞うご期待！

「不安の正体とは…?どんな問題が潜在しているか」

不安を解消するには先ずその正体を知らねばならない。多くの方が将来に不安を感じているながらも、漠然とした状態で手付かずのまま放置されている。

「何がどういふよりも、気が不安かも分からない!」  
「こういうこともあるし、所得の高い低いとは別の問題のようだ。」

皆さんは学校時代の勉強で全てが分からない、質問をすること自体が分からないという経験は無いだろうか?偉そうに講義をたれている筆者も分からなかったら何故質問しないのか、よく叱られたものだ!

ならば、実際の相談内容と診断で明らかにされる、問題点を紹介しよう。

もしかしたら、「そもそも同じだ」ということがあるかもしれないし、今まで気付かもしなかった問題点を見つけてくることになるかも知れない。

「不安と向き合う」

ここまで読んでいただいで、何かイヤ〜な気分になった方もいるかも知れないが、不安を喚起し、あおっている訳ではない。

出来れば避けて通りたいと思っ気持ちは良く分かるが、現実を放置することは問題を先送りし、大きくしかなない。

不安と向き合うことは、辛い問題の中に身を置くことではなく、漠然とした不安を明確にし、そこから解放されることにあり、夢や目標を実現し安定した確実な将来を気付くことにあるのだから、実に楽しいこととなるはずだ。何事も言うようだが、早めに対処することには係る負担も軽減することになる。

解決への道筋をどう作る

ならば具体的にどうするかということになると、その方法や手段は「自分では見当も付かない」という方が多い。

F.P.が相談に乗りたいアドバイスをするとこのことは、「こういう風にする」と良い」という単純な答えを提案することではないと私は考えている。

依頼者とF.P.(ファイナンシャルプランナー)が「価値観と問題点を共有」し、解決まで一緒に歩いていくことこそが、F.P.の仕事であって、決して先生であってはいけないと考える。

- 1 将来の計画や目標を明確にする。
- 2 不安と問題点を洗い出す。
- 3 1と2の間にあるギャップ(資金の不足、税率)を確認する。
- 4 解決のための方法や目標額を設定し、選択肢を検討する。
- 5 プログラムの実行・検証・修正プログラム  
—検証—